武蔵野美術大学

プレスリリース
2020 年 2 月 12 日

報道関係各位

クリエイティブなチカラで未来を切り拓く
武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所が市ヶ谷キャンパスでイベントを開催

武蔵野美術大学（東京都小平市、学長：長澤忠徳）は、市ヶ谷キャンパス（東京都新宿区）にて、デザイン政策、ビジョン、UX、テクノロジー教育、スタートアップなど様々なテーマにフォーカスしたイベントを多数開催します。

主催のソーシャルクリエイティブ研究所は、社会に役立つデザインの研究と実践を目的とし、高度化・複雑化する現代の諸課題に対して、企業、地域、行政、教育の壁を越え、領域横断的に取り組み、ビジョンとプロトタイプを研究・提案する本学の新しい研究機関です。

政策のデザインの可能性

デザイン政策に関わる活動をしている菊地拓哉氏（経産省）と、経済産業省が進めるデザイン経営プロジェクトチームに着任され、大阪・関西万博に向けた未来のビジョンの策定を進めている橋本直樹氏（特許庁）らをお招きし、日本をよくするための「政策のデザイン」という視点で、デザインがどのように貢献できる可能性があるか議論します。

日時：2 月 27 日（木）18:30-21:00（18:10 開場）
会場：市ヶ谷キャンパス
参加費用：無料（要事前申込）
詳細：https://peatix.com/event/1419769/view

ビジョンと UX デザイン 2020ー研究発表と展示

ソーシャルクリエイティブ研究所が 2019 年度に実施した 8 個の共同研究プロジェクトの活動を中心に、関連する本学大学院造形構想研究科の修士研究もあわせて発表と展示をします。

日時：3 月 1 日（日）10:00 - 20:00
会場：市ヶ谷キャンパス
参加費用：無料（事前申込不要）
詳細：https://peatix.com/event/1416110

＜本件に関するお問い合わせ先＞
武蔵野美術大学　大学企画グループ研究支援チーム　担当：板橋
phone: 042-342-7945　fax: 042-342-6087　e-mail: social@musabi.ac.jp

Creative Technology Forum 2020 Vol.1

本学が 2019 年度新たに開設した造形構想学部クリエイティブイノベーション学科、大学院造形構想学科クリエイティブリーダーシップコースのクリエイティブテクノロジー教育に携わる方々からの話課題意識に基づき、美術系大学で培われたアート・デザイン教育と新しいテクノロジー教育分野がどのように融合していくことが可能であるのか、広く議論します。

Creative Education through Technology
- テクノロジーを通じたクリエイティブ教育とは
日時：3 月 6 日（金）18:30-20:30
会場：市ヶ谷キャンパス
参加費用：一般 1,000 円、院生・大学生・高校生無料
詳細：https://peatix.com/event/1425046/view

武蔵野美術大学公開講座「未来を作るクリエイティブ・スタートアップ」

「未来を作るクリエイティブ・スタートアップ」をテーマにし、ソーシャルアントレプレナー（社会起業家）として活躍する方々を招いて、スタートアップの過程におけるデザインやアートの重要性について参加者と一緒に議論します。

日時：3 月 25 日（水）18:30-21:00
会場：市ヶ谷キャンパス
参加費用：一般 2,000 円、大学生以下無料
詳細：https://peatix.com/event/1422077/view

【注意事項】
各イベントは事前申込制で定員に達し次第、受付終了となりますので予めご了承ください。

【ソーシャルクリエイティブ研究所 Web サイト】
https://www.musabi.ac.jp/collaboration/rcsc/

＜本件に関するお問い合わせ先＞
武蔵野美術大学　大学企画グループ研究支援チーム　担当：板橋
phone: 042-342-7945　fax: 042-342-6087　e-mail: social@musabi.ac.jp